

子どもと創る豊かな体育・健康教育実践 ～子ども主体の授業・行事・学校づくりを問う～

収束しないコロナ禍の中、ウクライナにおけるプーチン政権の蛮行。平和と安全が脅かされる現代社会ですが子ども達は未来に向けて成長を続けています。私たち大人は、彼らにより平和で安心して過ごせる未来を保障しなければなりません。では、今私たち教師は何をしなければならいのでしょうか。それは彼らが「自由」「平等」「平和」を希求し仲間とともに自らの頭で「考え」「判断し」「行動できる」国民権者としての学力をどの子にも保障することに他なりません。私たち学校体育研究同志会もこんな時代だからこそ体育の授業は勿論、スポーツや健康問題を通してすべての人々が幸せに生きていきたい、生きていく権利があるのだということを子ども達とともに確かめ合い、学びたいと考えています。そのため全国から教師が集い「体育ではどのような学力をつければよいのか」について実践交流を通し、ともに考え研究成果を積み重ねています。どの子も「賢くなりたい」と思っています。この願いに応えることを全国の仲間と確かめ合い、力強く創造していくのが夏の全国大会なのです。

この夏は、武蔵野の地で是非あなたもこの仲間の輪に入り、子ども達の豊かな未来をしっかりと正面に据えた実践研究に取り組みましょう。必ず新たな希望と勇気が湧いてくるはずです。子ども達が大好きでたまらないあなたの参加をお待ちしています。

★大会期日:2022年8月6日(土)～8月8日(月)

★開催場所:東京都町田市 和光鶴川小学校・中学校・高等学校・和光小

★大会日程:【受付:和光鶴川小学校】 12時45分開会

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
6日(土)			研究員 会議	受付	開 基 調 報 告 行 事	記念講演		分科会①		
7日(日)		分科会②				分科会③				
8日(月)		分科会④			開 会 行 事 研 究 員 会 議					

★参加費：3日間	会員6000円	未会員7000円	学生3000円
(6日のみ参加)	会員 2000円	未会員 2500円	学生 1000円)
(7日のみ参加)	会員 3000円	未会員 3500円	学生 1500円)
(8日のみ参加)	会員 1000円	未会員 1500円	学生 500円)
(記念講演のみ参加)	会員 1000円	未会員 1500円	学生 500円)

※オンラインで参加の方も参加費は同額となります。オンライン環境によって、映像や音声の不具合が生じることがありますことをご了承ください。

主催：学校体育研究同志会 〒160-0023東京都新宿区西新宿8-2-34新宿マンション502
<https://taiiku-doshikai.org/>
 主管：学校体育研究同志会 全国常任委員会

8月6日（土）開会行事・基調報告（和光鶴川小） 12:45～13:10

開会行事として体育同志会の過去から現在、そして全国各支部や各分科会での研究の様子をオープニング・ムービー『つなぐ』と題して映像にまとめました。基調報告では、社会情勢、コロナ禍の中での教育の現状の報告、さらに分科会再編に至った経緯、それらを踏まえた体育同志会の研究の到達点、そして課題を報告します。

8月6日（土）記念講演（和光鶴川小） 13:10～15:00

『教育におけるデジタル・ファシズム～いま、何が起きているのか～』

堤 未果さん〈ジャーナリスト〉「デジタル・ファシズム」「ルポ貧困大国アメリカ」の著者
経産省・文科省主導の教育の市場化・産業化がコロナ禍を契機に急速に進められています。しかし、その中で児童・生徒・保護者の動向はくまなく把握され、ビッグデータとして利用されつつあります。教育産業は教育の本丸である授業内容にも浸出してきています。私たちはこの流れをどのように受け止め、また何を最も警戒すべきでしょうか。堤さんに提言していただきます。

＜分科会＞分科会①-④ …6日(土)～8日(月) 和光鶴川小学校・中学校・高等学校・和光小

	分科会名	内 容	提案する主な教材または校種	実技
1	陸上運動	「3年間を見通した長距離走の実践 生涯スポーツに導くために」中学校2年生理科と関連させた理論学習をすすめました。義務教育の出口で、「自分にあった走り」記録・競争・理論も総合した走りを身につけてほしい、との願いをもった実践を検討します。	長距離走 (中学校)	有
2	器械運動	子どもたちが「器械運動を楽しく！学び合い・わかって・上手くなる」教材づくりや授業実践をめざして研究しています。また器械運動の教材として新たな可能性も探ります。2学期に「器械運動の授業をしてみたい」と思えるような分科会です。	マット 跳び箱 鉄棒 (小学校)	有
3	水辺文化	基礎泳法「ドル平」を改めて学び直します。近代泳法へのつながりだけでなく、音楽水泳など表現につながる内容など「水辺文化」を意識した幅広い実践の可能性を探ります。また、水泳の外注化が問題になる中、水泳授業の在り方についても論議します。	ドル平 近代泳法 音楽水泳 (小学校)	有
4	サッカー	サッカーを通して、子どもたちが学び取るべきものは何か。これまでの教科内容研究(歴史や文化)、教材研究(コンビネーションからのシュートやじゃまじゃまサッカー)を整理し、参加者みんなで学びを深めます。子どもたちの目が輝く実践を創りましょう。	じゃまじゃま サッカー (小学校)	有
5	フラッグフットボール	フラッグフットボールの戦術を学び、みんなが活躍できる授業を創ります。2対2で基礎を学び、3人以上のゲームへとつなげていきます。今回は中学校の実践提案を検討します。また、アメフトの歴史や文化について学び、授業づくりに生かしていきます。	フラッグフットボール (中学校)	有
6	バスケットボール	バスケットボールの歴史的な歩みも含めつつ「運動文化」としてトータルに学びます。戦術的な課題や小学生から中高生までつながる系統的な指導のあり方を深めます。ゲームの中で生きる二人のコンビネーション(ディフェンスを意識した)を中心に実践提案を通して学んでいきます。	バスケットボール (小・中学校)	有

7	バレーボール	子どもとともにバレーボールという文化に向き合い、はたらきかけ、より幸せな文化へと高め、子どもと指導者がともにできてわかって発達をとげることを目指す分科会です。小学校から高校までの指導の系統を、実技と実践提案の検討を介して明らかにしていきます。	バレーボール (小学校) (中学校)	有
8	ベースボール ▲	「ベースボール型」が学習指導要領に登場し、各学校で行われています。同志会はその運動文化が持つ特質を明らかにし、基礎から系統的に学んで共にわかってできることをめざしています。授業づくりを中心に、ベースボールの諸問題についても考えます。	ベースボール (小学校) (高校)	有
9	表現・民俗芸能 ダンス	自分の「からだ」への認識を高め、自然で合理性のあるからだ使いや、他者との関わりから表現の面白さや可能性を追求していきます。それを基に、表現運動、民舞、太鼓、ダンス等の授業・行事づくりを主とした実践についてレポート討議と実技を通して深めていきます。	運動会表現 (小・高学年)・ はねこ踊り (小学校特別 支援学級)	有
10	体育理論	「体育は何を教える教科であるか」を追求し「体育理論」の学びを議論します。コロナ禍でのオリ・パラ開催は、現実の課題を目の当たりにし、オリ・パラ、スポーツの理念や意義を根本的に問う機会でした。実践提案を検討し、オリ・パラの教育の内容と方法、実践計画を立案します。	オリンピック パラリンピック (小学校)	無
11	健康教育	からだや健康問題の学習をすすめる上では、子どもたちの生活課題や背景にある社会問題に目を向け、現実の課題に向き合うことが欠かせません。コロナ禍で生まれた実践から、子ども・父母・地域・教職員と共に創る授業のあり方や教材づくりの方法を学びます。	新型コロナウイルス (中学校) (高校)	無
12	特別なニーズのある 子どもと体育	子どもたちが自分の身体と向き合い、身体的主人公になることが大事です。そのために「動きが楽しい」「みんなで一緒に動いて楽しい」と思うよう、一人一人の特別なニーズを捉え、「分かって、できて、つながり合える」教材や授業づくりと一緒に考えましょう。	キャスターボ ード運動(特別 支援学級) ボンボンホッ ケー(特別支援 学校高等部)	無
13	小学校全学年	子どもたちは2年に及ぶコロナ禍の中で、様々な活動が制約されコミュニケーションの機会が減少し、たくさんのストレスを抱えています。その中で、子どもたちの豊かな成長を保障する体育の授業を、発達の段階を踏まえて、学級づくりと結びつけながら考えます。	タグラグビー (中学年) ベースボール 型教材 (高学年)	有
14	幼児の運動あそび △	幼児の発達段階に応じた運動あそびの系統的な指導のあり方を検討します。実践をベースにしながら、実技を通して、体験しながら深めていきます。幼児期に運動あそびに取り組む意味や教える中身、何を大切にしたいのか等について交流しながら学びます。	幼児の 運動遊び (幼稚園) (保育園)	無
15	グループ学習	みんなで「わかる・できる・関わり合う」グループ学習を学び合います。基調提案は、グループ学習の基本的な考え方や指導方法を共通理解します。実践提案では「グループ学習による授業づくり」を考え「集団の高まり」とは何かを検討し、「みんな」で学び合う体育授業をめざします。	フラッグフ ットボール 年間計画 (小学校)	無
16	教科外体育 (行事・部活動)	この分科会では、とりわけ体育行事と運動部活動について検討します。具体的には、子どもがどのような課題に取り組んだのか、どのように人間関係が広がり、深まったのか、体育授業との違いはどこにあるのかについて議論し、実践の成果と課題を共有します。	部活動 (中学野球部等) 体育行事 (高校)	無
17	子ども・スポーツ・ 社会と学校づくり	学校の主人公、社会の主権者として、子ども・青年が自立していくためにどうしたらいいのか。学校と地域において、対話と文化創造という観点から、そのテーマに迫ります。大阪の秋桜高校の学校づくりと埼玉の和太鼓集団「響」の平和の文化創造から学びます。	学校づくり (高校) 和太鼓集団 「響」	無

※ 3日間同じ分科会への参加をお勧めします。

※ ▲のついたベースボール分科会は、実技はオンラインで配信しません。

※ △のついた幼児の運動あそび分科会は、オンラインのみの開催となります。

※ 『7.バレーボール』『14.幼児の運動あそび』の分科会②③は、和光小(世田谷)での開催予定です。

※ 提案内容、オンライン配信については、やむをえず変更があることをご了承ください。

≪初参加者の方におすすめ・運動文化論ベーシックコース（すべて実技あり）≫

この講座は初めて参加する方や学生のための、初心者向け入門者コースとして設けたものです。四つの教材について、同志会の理論に精通したベテランの講師陣がオムニバス形式で紹介します。

18 運動文化論ベーシックコース

6日 PM -分科会①球技

7日 AM-分科会②陸上運動

7日 PM-分科会③器械運動

8日 AM-分科会④水泳

6日 和光鶴川小

7日 和光小（世田谷）

8日 和光中・高校プール

8月8日（月） 閉会行事（和光中・高等学校） 12:00~12:30

最初に研究のまとめとして今大会の成果と課題を全国研究局から報告します。次に「武蔵野大会の夏」と題して、今大会の各分科会での研究の様子等を映像で振り返ります。最後に『同志会の旗』を2023年に夏の全国研究大会を開催する、『愛知・みはま大会実行委員会』に引き継ぎます。

★参加申込要項 ※必ずお読みください

【宿泊場所は、各自で確保してください】

- 東京都町田市町田駅周辺のホテルが便利です。（詳細は、各自でお調べください）

【小田急線町田駅から小田急線鶴川駅まで2駅】

- ・ホテルリソル町田（小田急線町田駅西口から徒歩約2分）
- ・ホテル町田ビィラ（小田急線町田駅北出口より徒歩約2分）
- ・ホテルリブマックス町田駅前（小田急線町田駅から徒歩約3分）
- ・東横INN町田駅小田急線東口（小田急線町田駅より徒歩約4分）
- ・ビジネスインサンホテル（小田急線 町田駅より徒歩約5分）
- ・レンブラントホテル東京町田（小田急町田駅から徒歩約8分）

※他にもあります。

【申し込み/支払について】

- 申し込み方法 ・支払い方法

- ・下記のピーティックスサイトからの申し込みとなります。

申し込みサイト ⇒ <https://peatix.com/event/3261356>

- ・『学校体育研究同志会HP』から申し込めます。

検索：学校体育研究同志会 <https://taiiku-doshikai.org/>

- ・申し込みサイトにて必要事項をご記入の上、お申込みください。大会前日までに、オンライン参加者には、ZOOMのアドレスを申し込み時に記入していただいたアドレスに配信いたします。
- ・クレジットカード又は、コンビニ払いとなります。ただし、コンビニ払いの場合には、別途220円かかります。（税込み）尚、コンビニ払いをご希望の方は、申し込み締め切りが1日早くなります。ご注意ください。
- ・ピーティックスサイトからの申し込みがうまくできない方は、下記に連絡してください。
k.nozomu@jcom.home.ne.jp 児玉 望

【提案集について】

- 当日お渡しします。オンライン参加の方には郵送します。但し、オンライン参加の方で直前の申し込みの方は、当日間に合わない可能性があります。早めの申し込みをお勧めします。事前に、分科会ごとに学校体育研究同志会HPにアップします。申し込みをされた方々には、閲覧用のパスワードをお知らせします。

【申し込み締め切り】

**2022年8月1日(月)厳守 サイトからの申し込みができなくなります。
コンビニ払いを希望される方は、7月31日(日)が締め切りです。**

【アクセス】

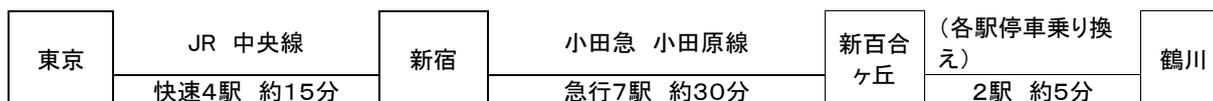
和光鶴川小・中学・高等学校 東京都町田市真光寺町 1282-1 (和光鶴川小学校)

* 小田急小田原線「鶴川駅」よりバス。「和光学園」または「鶴川団地」下車 (所要時間: 約 15~20 分 バス運賃 200 円)

(1) 新横浜より和光鶴川小・和光中学・高等学校まで、約60分 (乗車36分、乗り換えなど約24分)



(2) 東京より和光鶴川小・和光中学・高等学校まで、約1時間15分 (乗車60分、乗り換えなど約15分)



鶴川駅北口よりバス 所要時間: 約 15 分 料金: 200 円

乗り場 2: 『鶴川団地』行きの方が、本数が多いです。

鶴 11 (センター前経由鶴川団地行き 「鶴川団地」終点下車)

鶴 12 (鶴川団地循環 「鶴川団地」下車)

鶴 13 (六丁目経由鶴川団地行き 「鶴川団地」終点下車)

乗り場 1:

鶴 21 (若葉台駅行 「和光学園」下車)

鶴 22 (調布駅南口行き 「和光学園」下車)

鶴 23 (急行和光学園行き 「和光学園前」終点下車)

- ★バスでお越しになる方はバス下車後、和光中学高等学校正門から入り、敷地内を通過し、左側にある細い道、和光鶴川小学校通学路を進んでください。和光中学高等学校正門から敷地内を通過し、徒歩でおよそ6分です。

和光小学校(東京都世田谷区桜2丁目 18-18)

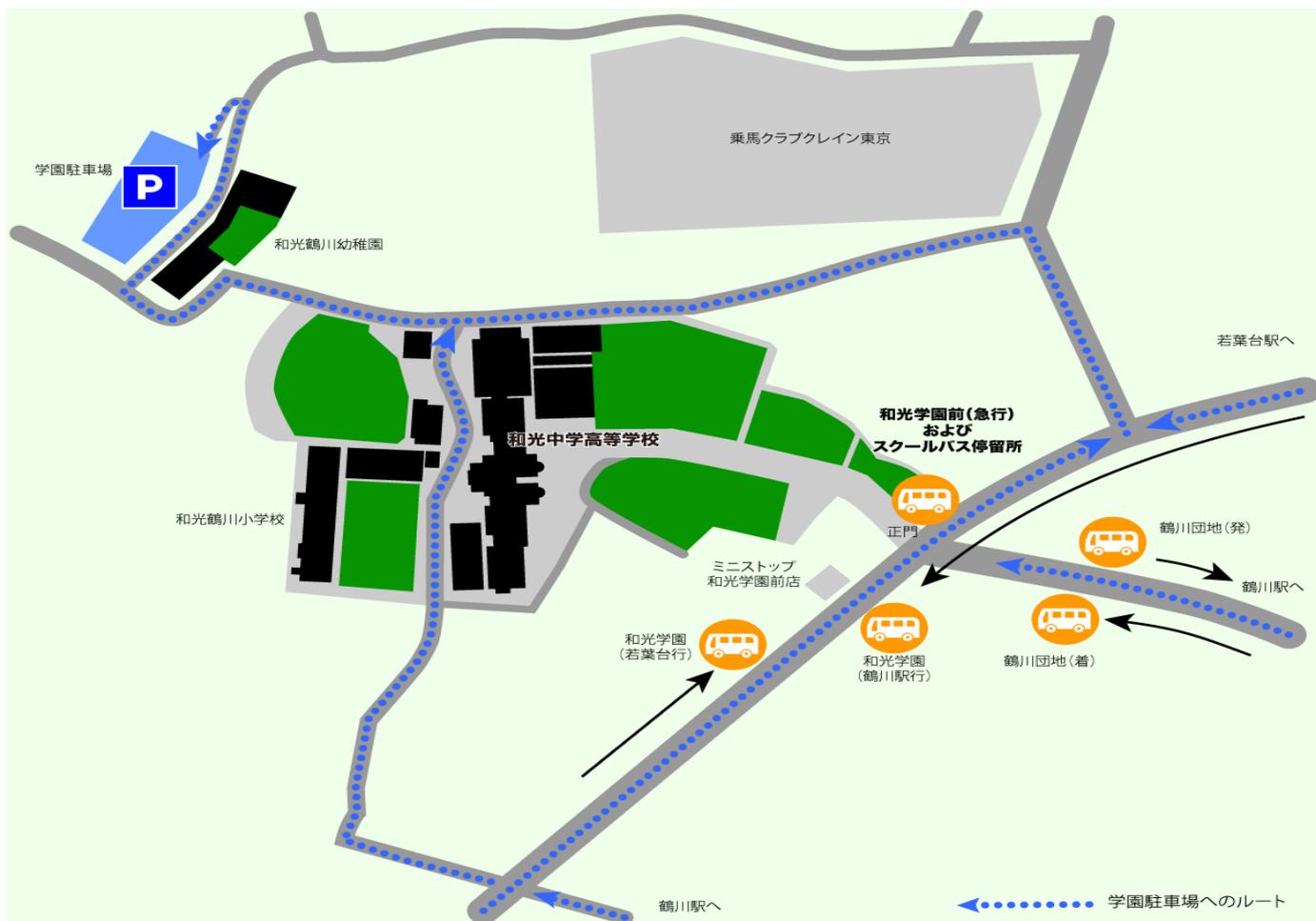
(2日目のみ・バレーボール分科会・幼年体育分科会・運動文化論ベーシックコース)

最寄り駅: 小田急線 経堂駅 徒歩: 約 12 分

(小田急線 新宿駅~経堂駅 約 17 分・町田駅~経堂駅 約 30 分)

ルート: 南口改札を右折し、商店街を進みます。経堂駅入口交差点で左折。(株) 灰吹屋の前の路地を右折します。

★和光鶴川小・中学・高等学校周辺図



【大会申し込みサイト】



【学校体育研究同志会 HP】



【問い合わせ先】

武蔵野大会実行委員会事務局：児玉 望

k.nozomu@jcom.home.ne.jp